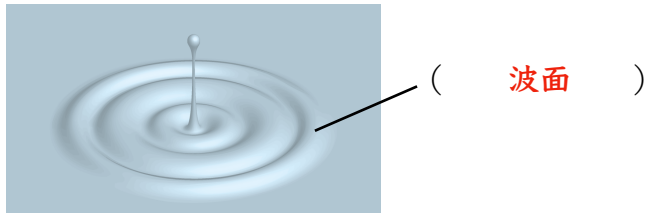
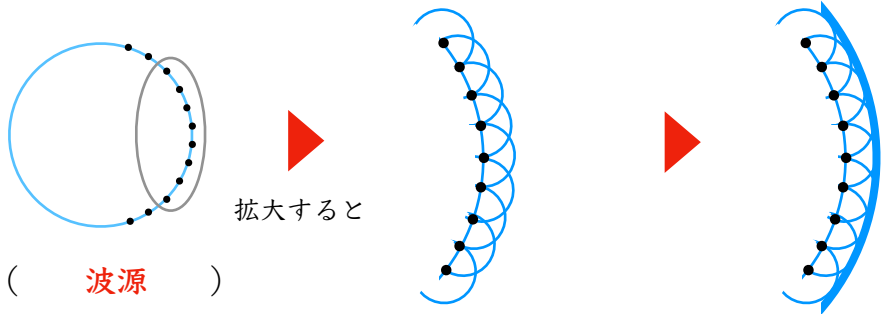


③ホイヘンスの原理



波面を無数の波源の集まりだと考えてみよう！



• (波源)

波面に無数の波源がある

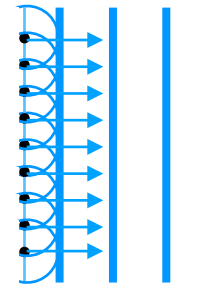
それぞれの波源から球面波が出ている

球面波に共通に接する面が次の波面になる

(^{そげんは}素元波) … 上図でそれぞれの波源から出る球面波のこと

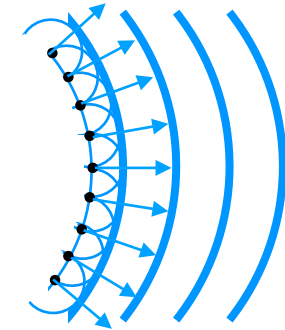
(ホイヘンスの原理) … 上図のように、波面を無数の波源の集まりだとみなし、波源から出た素元波に共通に接する面が次の瞬間の波面になるという考え方

・平面波の進み方



素元波がそれぞれ直線的に進み、平面波として進んでいく

・球面波の進み方



素元波がそれぞれ直線的に進み、球面波として進んでいく

例題

次の文章を読んで、()に当てはまる言葉を答えなさい。
 波面の各点からは、波の進む前方に(A)が出る。これらの(A)に共通に接する面が、次の波面となる。このような考え方を(B)という。

解 A：素元波
 B：ホイヘンスの原理